

旭川十勝道路（上富良野～中富良野間）の計画について

地域の意見聴取（第1回）を実施します

～皆さまの御意見をお聞かせください～

旭川開発建設部では、旭川十勝道路（上富良野～中富良野間）の計画について、地域の皆様や道路を利用される方からの御意見を道路計画に反映するため、アンケート及びヒアリング調査を行いますので、御協力をお願いします。

<地域の意見聴取概要>

上川南部地域の将来を見据えた地域課題、国道237号上富良野～中富良野間に求められる道路機能についての御意見をお伺いします。

（1）アンケート調査

調査票：上富良野町、中富良野町、美瑛町、南富良野町、占冠村及び富良野市の各自治体にお住まいの各世帯に調査票を配布いたします。

また、富良野市役所、各役場、道の駅（びえい「丘のくら」、びえい「白金ビルケ」）及び南富良野情報プラザに調査票を備付けます。

回答方法：①インターネットによる回答（旭川開発建設部ホームページからアクセスできます）

・URL https://www.hkd.mlit.go.jp/as/douro_keikaku/a0791100000cboc.html

②調査票（返信はがき）による回答

・最寄りの郵便ポストへ

・富良野市役所、各役場、道の駅（びえい「丘のくら」、びえい「白金ビルケ」）及び南富良野情報プラザに設置の回収ボックスへ



実施期間：①インターネットによる調査

令和6年12月13日（金）から令和7年2月14日（金）まで

②調査票の配布及び備付けによる調査

令和7年1月17日（金）から令和7年2月14日（金）まで

（2）ヒアリング調査

関係自治体や関係団体、事業者及び観光客の皆様インタビュー形式のヒアリングを実施します。

※夏期観光期（7～8月）の渋滞による課題については、観光時期に合わせてヒアリング予定。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部 道路計画課 電話 0166-32-4285

道路計画課長 坂本 毅（内線 3351）

道路調査官 土田 和宏（内線 3358）

旭川開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/as/>

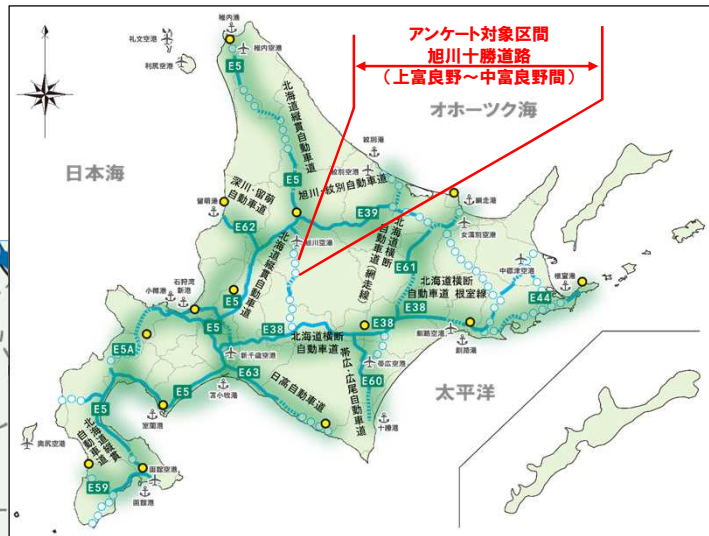


アンケート配布地域及び回収ボックス設置箇所

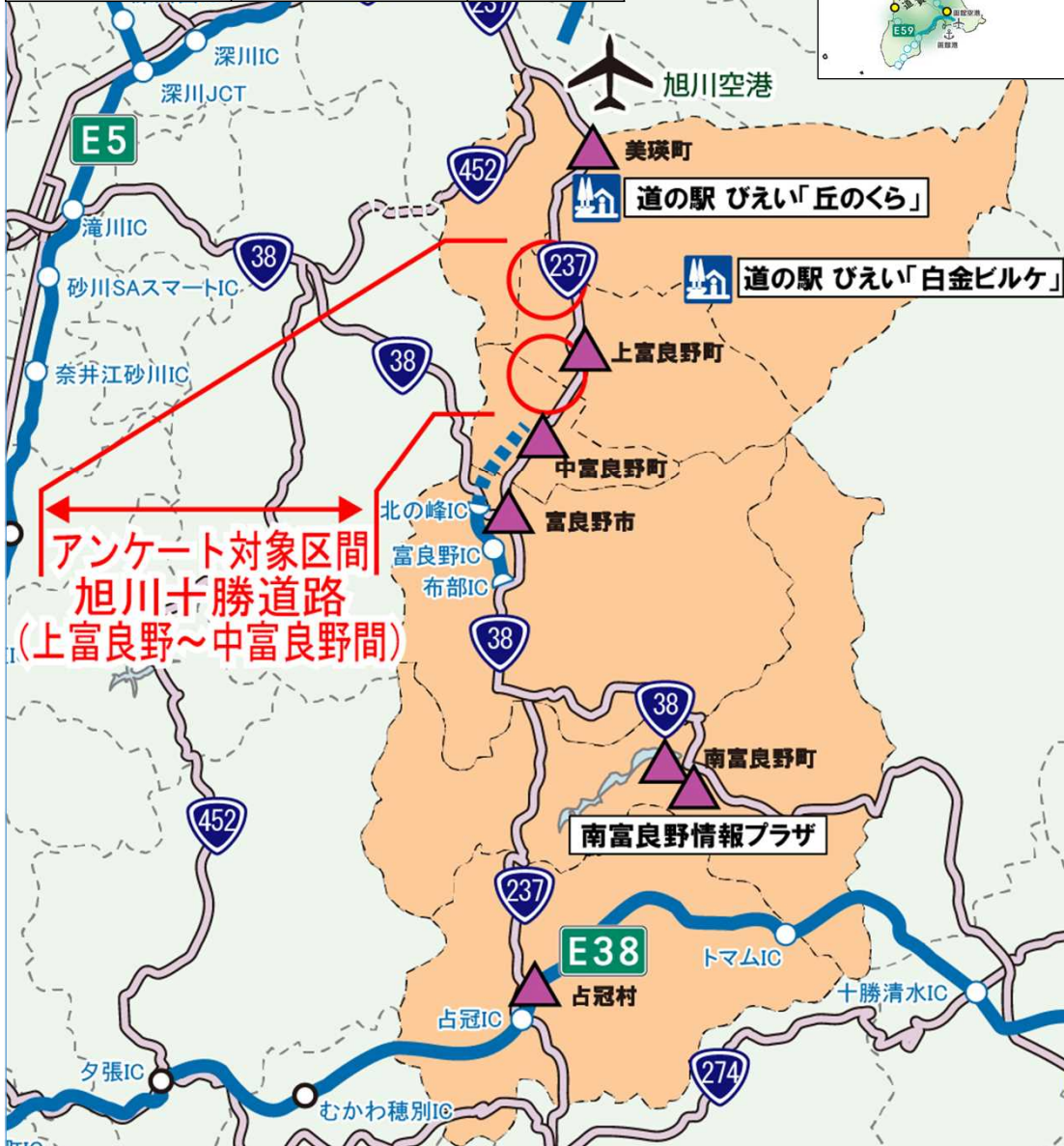
設置場所

市役所・役場等	上富良野町役場、中富良野町役場、美瑛町役場、南富良野町役場、占冠村役場、富良野市役所、南富良野情報プラザ
道の駅	びえい「丘のくら」、びえい「白金ビルケ」

凡例	
開通区間	
事業中区間	
調査中区間	
総合振興局	
振興局	



凡例		
アンケート配布地域		
回収ボックス設置場所	市役所・役場等	
	道の駅	



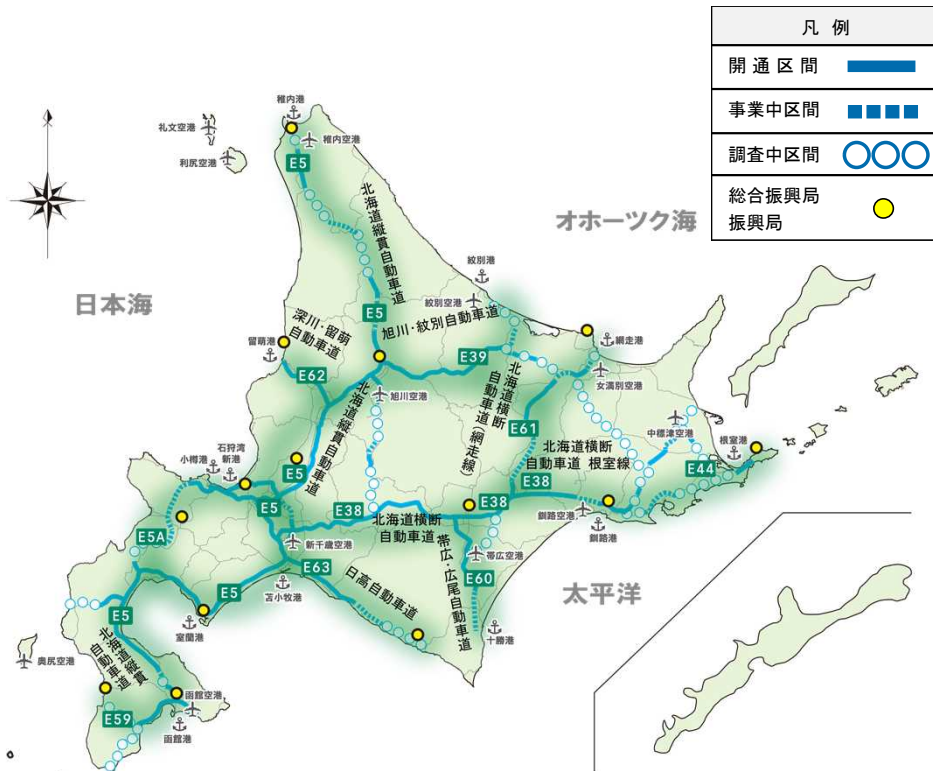
旭川十勝道路（上富良野～中富良野間）における 道路計画に関する第1回アンケート調査

旭川十勝道路は、旭川市を起点として富良野市等を経由し、占冠村へ至る道路です。

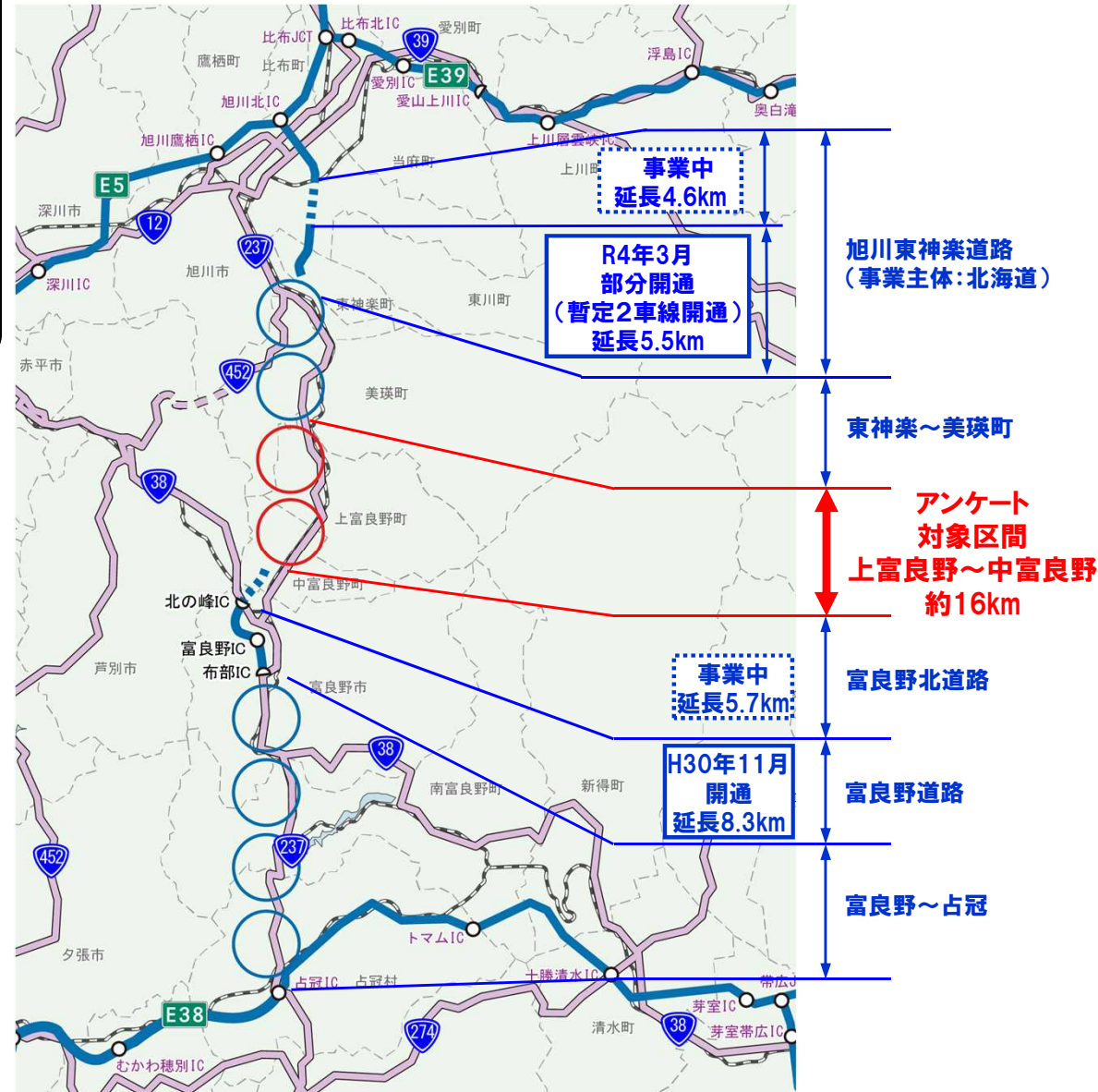
上川圏と十勝圏の連携機能の強化を図り、地域間交流の活性化及び物流の効率化等の支援を目的として整備を進めている。

本アンケートは、このうちの上富良野町～中富良野町間の道路計画にあたり、計画づくりの初期段階から地域の皆さまへ情報提供を行うとともに、広くご意見をお聞きし、それを計画に反映していくための取り組みとして実施するものです。

アンケートにご協力いただきますよう、よろしくお願いいたします。



■このアンケートでは、上富良野～中富良野間の計画についてお伺いします。



上川南部地域の目指す姿と概況

上川南部地域における国道237号は、物流拠点や高次医療施設が集積する旭川市と、上川南部地域の中心都市であり観光拠点である富良野市及び十勝圏を結ぶ基幹ルートとして観光や暮らし、救急搬送など様々な交通が利用する重要路線です。

このような中、現在の地域や道路の状況から、地域の将来を見据えた改善すべき課題（道路に関して）は、以下のように考えられます。

地域・道路の状況から導かれる地域の課題

観光支援(人流)	産業支援(物流)	暮らし(医療)	防災(災害)
<p>○花畑観光時期(7~8月)には、国道237号中富良野交差点で最大2kmを超える渋滞が発生し、観光地間の移動に時間がかかることや、地吹雪による視程障害といった冬期の走りづらさなど、周遊観光における速達性、定時性及び安定性が課題。</p>	<p>○トマトやメロンの出荷ピーク時(7~8月)と、富良野・美瑛地区の花畑観光時期が重複するため、中富良野市街部の交通渋滞等の影響を受けやすく、輸送の定時性、速達性及び安定性の低下が課題。</p> <p>○市街地や郊外地において貨物車事故が発生しており、輸送の安全性が課題。</p>	<p>○上川南部地域の医療を担っている第2次救急医療施設である富良野協会病院は、脳疾患及び心疾患については月2、3回の出張医による診療であるため、旭川市の第3次救急医療施設へ脳疾患、心疾患患者を含め年間260件程度が転院搬送されている。</p> <p>○搬送経路の国道237号は、花畑観光時期(7~8月)の交通渋滞、地吹雪による視程障害といった冬期の走りづらさなど、救急搬送における速達性及び安定性の低下が課題。</p>	<p>○活火山である十勝岳は、約30年周期で噴火を繰り返している状況の中、前回の昭和63年の噴火から35年が経過しており、噴火の発生が切迫。</p> <p>○国道237号 上富良野から中富良野間の一部は「融雪型火山泥流予定到達範囲」となっており、災害時に通行止めが想定されるため、救援・救助、復旧活動を支援するための道路機能の確保が必要。</p>



将来を見据えた改善すべき課題

■地域の課題は、以下のように考えられます。

【観光】

周遊観光の速達性、定時性、安定性向上

■富良野・美瑛観光圏と周遊観光ルート

※「観光圏の区域：美瑛町、上富良野町、中富良野町、富良野市、南富良野町、占冠町の6自治体」



■観光期の渋滞状況 (R5.7.16)



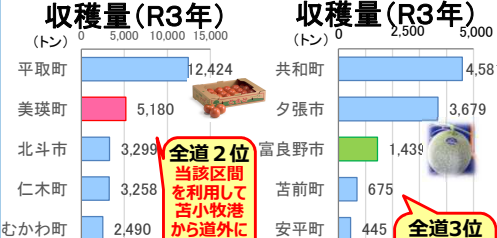
資料：旭川開発建設部 (R5.7.16(日) 渋滞長調査結果)
※渋滞長は渋滞長調査時の平均値 (10時台～16時台)

■観光期の渋滞による観光地間の移動時間増加、冬期の地吹雪発生による走りづらさなど周遊観光の速達性、定時性及び安定性が課題

【物流】

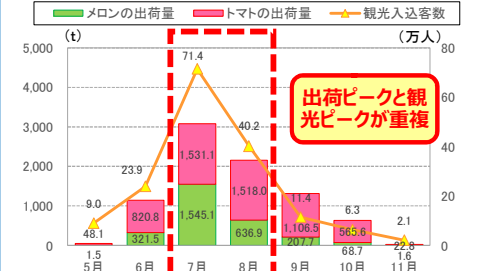
輸送の定時性、速達性、安定性、安全性向上

■トマトの全道収穫量 (R3年) ■メロンの全道収穫量 (R3年)



資料：北海道野菜地図 (R5.2版発行：北海道農業協同組合中央会、ホクレン農業協同組合連合会)

■トマト・メロンの月別出荷量 (R1年) と上富良野町及び中富良野町の月別観光入込客数 (R1年)



資料：JAびえい (R1)、JAふらの (R1) 観光入込客数調査報告書 (R1年)

■当該区間を利用するメロン、トマトの主な出荷ルート



■観光期の市街地の交通渋滞、峠や郊外地のカーブ区間による輸送時の定時性、速達性、安定性及び安全性が課題

【医療】

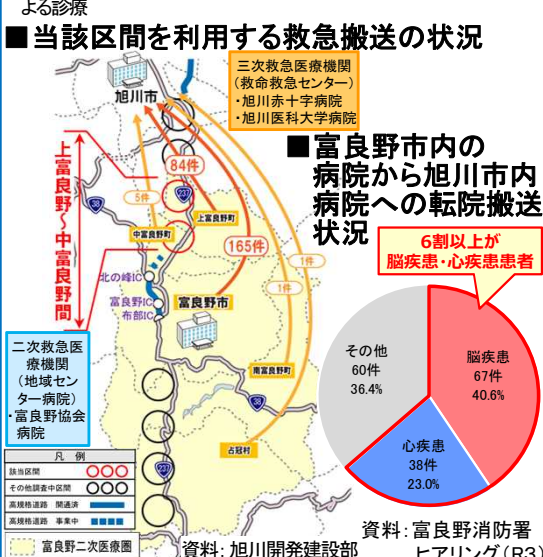
救急医療機関への速達性、安定性向上

■旭川市及び富良野二次医療圏における富良野市の脳神経外科及び心臓血管外科は出張医による診療体制

診療科目	旭川市	富良野市	上富良野町	中富良野町	南富良野町	占冠町
脳神経外科	8	2*	0	0	0	0
心臓血管外科	2	1*	0	0	0	0
循環器内科	29	2	2	0	0	0
産婦人科	5	1	0	0	0	0
第二次救急医療施設	19	1	1	0	0	0
第三次救急医療施設	2	0	0	0	0	0

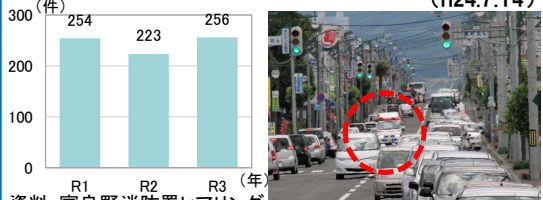
※富良野市の脳神経外科、心臓血管外科は旭川医科大学出張医による診療

■当該区間を利用する救急搬送の状況



資料：富良野消防署 ヒアリング (R3)

▼当該区間を利用した富良野二次医療圏から旭川市への救急搬送件数の推移



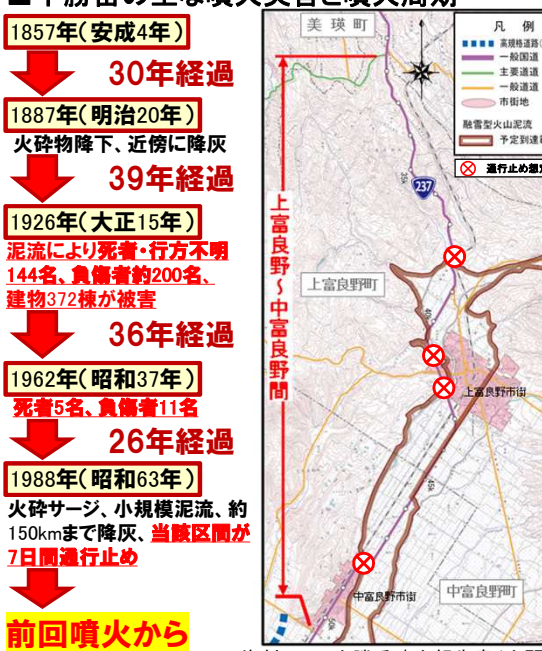
資料：富良野消防署ヒアリング

■観光期の市街地の交通渋滞、冬期地吹雪による視程障害等の走りづらさなど、救急搬送における速達性、安定性が課題

【災害】

災害時の道路機能確保

■十勝岳の主な噴火災害と噴火周期



■旭川市～富良野市間の迂回状況



資料：緊急輸送道路網図 (北海道)

■十勝岳の噴火災害時における救援・救助、復旧活動を支援するための道路機能の確保が課題。

上富良野～中富良野間の道路課題

■国道237号 上富良野～中富良野間の道路課題は、以下のように考えられます。

渋滞・混雑

写真①



渋滞に巻き込まれる救急車(H24.7.14)

写真②



中富良野交差点の渋滞状況(R1.7.14)

- 市街部の信号交差点で旅行速度が低下
- 中富良野市街地で最大約2kmの渋滞が発生

走行環境

写真③



カーブ区間の救急車走行状況(R1.7.14)

写真④



視程障害による走行低下状況(H29.1.28)

- 市街地の信号交差点による速度低下や急ブレーキ、郊外地のカーブ連続や冬期の地吹雪による視程障害により速達性、定時性や安定性が低下。

安全

写真⑤



重大事故状況(H27.7.3)

写真⑥



郊外部での事故発生状況(R4.12.2)

- 重大事故割合が全道国道の約2倍と高く、正面衝突事故が約7割。また、貨物車事故の割合も全道国道より高い。

災害

写真⑦

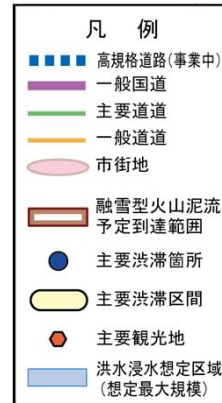


十勝岳噴火による被災(T15.5.24)



十勝岳噴火状況(S63.9.16)

- 十勝岳の噴火時の泥流で国道が被災
- 洪水浸水想定範囲に国道が存在



至富良野市

富良野北道路
事業中 L=5.7km

旭川十勝道路（上富良野～中富良野間）に関するアンケート

回答は返信用はがきに記入し、令和7年2月14日(金)までに郵便ポストに投函してください。

質問1 上川南部地域の将来を見据えた地域の課題についてどう思いますか？

1-1 次のA～Dについて、「そう思う」～「そう思わない」の5段階で評価してください。

項目毎に5段階で評価してください。

最も優先するべき項目一つを選択してください。

項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	優先項目
A 【観光】 観光時期の渋滞や地吹雪発生時の視界不良により、地域住民や観光客が目的地に早く確実に移動することができない	1	2	3	4	5	A
B 【物流】 農産物輸送時に渋滞に巻き込まれ、市場等に早く確実に輸送することができない。また、峠部のカーブやアップダウンでは事故の危険性がある	回答は返信はがきに記入願います ※インターネットでも回答出来ます					B
C 【医療】 観光時期の渋滞や地吹雪発生時の視界不良により、早く確実に病院に搬送できず、患者への負担が大きい	1	2	3	4	5	C
D 【災害】 十勝岳噴火や洪水の災害発生時に国道が通行できなくなり、救援・救助、復旧活動に支障が生じる	1	2	3	4	5	D

1-2 上記A～D以外で、あなたが課題だと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

回答は返信はがきに記入願います

質問2 国道237号 上富良野～中富良野間に必要な道路機能はどのような道路だと思いますか？

2-1 次のA～Dについて、「そう思う」～「そう思わない」の5段階で評価してください。

項目毎に5段階で評価してください。

最も優先するべき項目一つを選択してください。

項目	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	優先項目
A 【観光】 観光時期や冬期においても、地域住民や観光客が目的地に早く確実に移動することができる道路	1	2	3	4	5	A
B 【物流】 観光時期や冬期においても、市場等へ早く確実に農産物を輸送できる道路	回答は返信はがきに記入願います ※インターネットでも回答出来ます					B
C 【医療】 観光時期や冬期においても、早く確実に病院に搬送ができる道路	1	2	3	4	5	C
D 【災害】 十勝岳噴火や洪水等の大規模災害時でも通行することができる道路	1	2	3	4	5	D

2-2 上記A～D以外で、あなたが必要だと思うことがあれば、ご自由にお書きください。

回答は返信はがきに記入願います

質問3 その他、国道237号 上富良野～中富良野間について、ご意見やご要望がありましたらご自由にお書きください。

回答は返信はがきに記入願います

アンケートの回答方法、実施期間

- ・回答は同封の郵便はがきにご記入ください。
- ・回答用の郵便はがきは、切手を貼らずに最寄りの郵便ポストへ投函して下さい。
なお投函は、令和7年2月14日（金）までをお願いします。
- ・インターネットによる回答も実施可能になっておりますので、下記アドレスからアクセス願います。
※はがきでは、ご家族2名まで回答可能となっておりますので、可能であれば2名回答頂きますよう御協力お願い致します。ご家族の中で、ご回答者様の他にお車を運転される方がいらっしゃる場合は、インターネットにてご回答いただけますと幸いです。
旭川十勝道路（上富良野～中富良野間）道路計画に関する意見聴取 Web回答用ページ
URL: https://www.hkd.ml.it.go.jp/as/douro_keikaku/a07911000000cboc.html
※旭川開発建設部ホームページからもアクセス可能です。



アンケートの記入例

郵便はがき

料金受取人私
0 7 8 8 7 9 0

旭川東局承認



差出有効期間
令和●年●月
●●日まで
(切手不要)

北海道 旭川市 宮前1条3丁目3番15号
旭川開発建設部 道路計画課

旭川十勝道路（上富良野～中富良野間）
道路計画に関する意見聴取係 行



はがきでは、ご家族2名まで回答可能となっておりますので、可能であれば2名回答頂きますよう御協力お願い致します。
2名で回答頂く場合は、表中の①②行にそれぞれ回答を記載ください。

■あなた自身のことについて（記入または該当する番号に○）

住所 〒000-0000 北海道 空知 市郡上富良野 町村

性別と年齢 ① 男性・女性（年齢：40 歳代）
② 男性・女性（年齢：40 歳代）

■自動車運転する頻度を教えてください（該当する番号1つに○）

1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 ① 1. 2. 3. 4. 5
4. ほとんど運転しない 5. 運転しない ② 1. 2. 3. 4. 5

■国道237号上富良野～中富良野間の利用頻度を教えてください（該当する1つに○）

1. 毎日 2. 週数回 3. 月数回 ① 1. 2. 3. 4. 5
4. あまり利用しない 5. 利用したことがない ② 1. 2. 3. 4. 5

■国道237号上富良野～中富良野間の主な利用目的を教えてください（該当する全てに○）

1. 通勤・通学 2. 通院 3. 家事・買い物 ① 1. 2. 3. 4. 5
4. 仕事（営業、運送等） 5. 観光・レジャー 6 ()
6. その他* ② 1. 2. 3. 4. 5
※6. その他の場合は、括弧内に内容を記載ください

旭川十勝道路(上富良野～中富良野間)第1回アンケート 回答欄

2名で回答頂く場合は、表中の①②行にそれぞれ回答を記載ください。

質問1. 上川中南部地域の将来を見据えた地域課題について
1-1 以下のA～Dの項目について、該当するもの1つに○をつけてください。
また、各項目の中で特に優先するべきもの1つに○をつけてください。

	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
A【観光】 渋滞や吹雪で計画的に移動できない	① 1	2	3	4	5
B【物流】 渋滞や事故で農産物の輸送が不安定	① 1	2	3	4	5
C【医療】 渋滞や吹雪で救急搬送が不安定	① 1	2	3	4	5
D【災害】 十勝岳噴火や洪水による国道の通行止	① 1	2	3	4	5

1-2 上記以外で課題だと思うことがあれば、ご自由にお書きください

①..... ※記載者が分かるようにするため、文章前に回答者の番号を記載頂くようお願い致します。

質問2. 上富良野～中富良野間に必要な道路機能について

2-1 以下のA～Dの項目について、該当するもの1つに○をつけてください
また、各項目の中で特に優先するべきもの1つに○をつけてください

	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない
A【観光】 観光時期や冬期でも計画通りに移動可能な道路	① 1	2	3	4	5
B【物流】 輸送時間の短縮と安全性の高い道路	① 1	2	3	4	5
C【医療】 救急搬送時間の短縮と安定性の高い道路	① 1	2	3	4	5
D【災害】 災害時にも通行可能な道路	① 1	2	3	4	5

2-2 上記以外で必要だと思うことがあれば、ご自由にお書きください

①..... ※記載者が分かるようにするため、文章前に回答者の番号を記載頂くようお願い致します。

質問3. その他のご意見

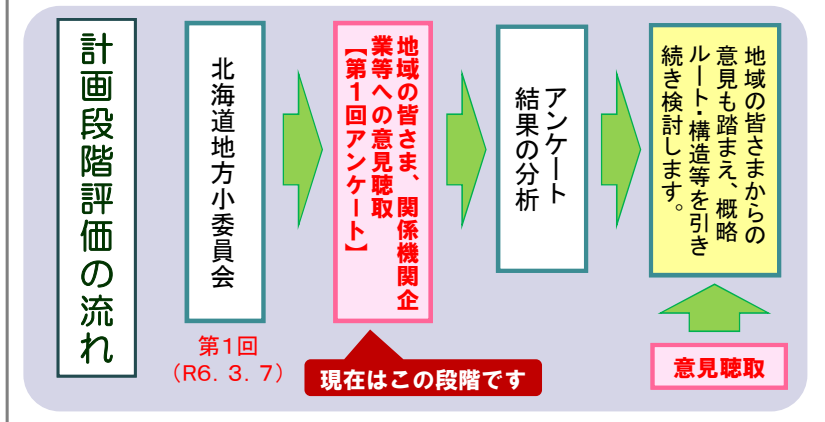
国道237号上富良野～中富良野間のご意見・ご要望がありましたら、ご自由にお書き下さい。

②..... ※記載者が分かるようにするため、文章前に回答者の番号を記載頂くようお願い致します。

■アンケートは「計画段階評価」審議の参考意見となります。

国土交通省では、道路事業の透明性・効率性を高めるため、計画段階評価の取組を導入しています。

これは、道路の整備方針を地域の声（地域の皆様、道路利用者、関係団体等）を聞きながら、第三者委員会によって審議するものです。



アンケートについてのお問い合わせ先

<調査主体>
北海道開発局 旭川開発建設部 道路計画課
旭川十勝道路（上富良野～中富良野間）
道路計画に関する意見聴取係
〒078-8513 旭川市宮前1条3丁目3番15号
電話0166-32-4279



安全で快適な地域づくりのために
みなさまのご意見をお待ちしております。



本調査は、上川南部地域の道路計画について地域にお住まいの皆さまや道路利用者のご意見を広くお聞きすることを目的とするものです。そのため、回答用の郵便はがきに記入されたことは、この目的以外には使用いたしません。
回答いただいた個人に関する情報は、本人の同意なく第三者に開示・提供することはありません。（法令により開示を求められた場合を除きます）